

No.24

中井町

ひだまり

2017年3月1日号



男女
共同参画で
元気なまちづくり



男女共にいきいきと
暮らせる町を目指す情報誌

ひだまり

◆男女共同参画推進講演会を開催しました◆

●今回のテーマは「男女共同参画と地域防災」

中井町では、男女共同参画に対する普及啓発を目的に、毎年9月に男女共同参画推進講演会を開催しています。本年度はジェンダー専門家であり、関西学院大学客員教授の大崎麻子先生を講師にお迎えし、「**男女共同参画と地域防災**」をテーマに開催しました。

国連でジェンダーを担当されていた経験や、東日本大震災の被災地での女性支援の実体験をもとに、男女共同参画の視点から見る地域防災を分かりやすく教えていただきました。

●講師プロフィール

米国コロンビア大学で国際関係修士号を取得後、UNDP(国連開発計画)で途上国の男女共同参画の推進と女性支援を担当。

現在はフリーの専門家として国内外で幅広く活動しており、東日本大震災後は被災地の女性支援に携わり、その経験をもとに、男女共同参画型の地域防災の実現に向けた取り組みも行っています。



講師：大崎 麻子 氏

●講演会の主な内容

①男性と女性で異なる被災体験

実際に避難所で女性支援に携わっている間に、男女の違いによる様々な問題が避難所では起こっていました。このような問題が起こらないために、日ごろから男女共同参画の視点をもって災害に備えることが重要です。

【問題1】プライバシー・衛生

- 生活空間を分ける仕切りがない
- 更衣室がない
- 入浴できない



【問題2】安全・安心

- 電気がなく避難所が暗い
- トイレが屋外にある
- 布団への進入、のぞき



【問題3】物資の不足と管理

- 女性が必要とする物資の不足
- 配付担当が男性で受け取りづらい
- 女性の意見が反映されていない備蓄リスト



【問題4】役割の固定

- 炊き出しは女性ばかり(無償)
- 力仕事は男性ばかり(有償)
- 保育・介護施設閉鎖による女性への負担増



【問題5】心身の健康

- 女性が相談しづらい環境
- 医師の不足
- 責任ある立場におかれやすい男性のストレス



②地域の防災は“共助”

災害が発生した直後は、行政の救援等の“公助”が遅れたり、途絶えがちになってしまいます。公助が途絶えている間は、一緒に避難している人同士がお互いに助け合う“共助”が重要になってきます。

③多様性（男女の違い）を理解しよう

実際に共助を上手に行っていくためには、地域に暮らしている人の多様性を理解することが必要です。地域にはいろいろな人が暮らしているため、どんな人たちが自分の地域に住んでいるのかを理解するところから始めましょう。例えば、一人暮らしの高齢者がいる家や、防災や看護についてのノウハウを持っている人がいる事を知るだけでも、大きく違います。さらに、その人たち一人ひとりが得意な分野、労働力、知恵や知識、情報網を活かせる仕組みを地域で作ることができれば、なお良いです。

④防災への女性の参画

多様性の中で、一番大きな要素が、“男女の違い”です。にも関わらず、市町村防災会議における女性の割合は、わずか6.2%（平成26年度男女共同参画白書より。全国平均）となっており、女性の力やノウハウが活かされない、非常にもったいない状況にあります。

そういった面からも、避難経路や備蓄品リストを準備する、計画策定の段階から女性の参画を促していくことで、女性視点での、実情に合った備えが可能になります。

まずは防災訓練など、参加しやすいところから、女性も参加しやすい内容や日時に検討し直すなど、少しずつ工夫してみると良いかもしれません。

● 講演会参加者の声

- ◆男女それぞれの防災、特に女性目線でのお話がとてもよかったです。やはり**女性にしか出来ないきめこまかな備え**が必要だと感じました。
- ◆テレビや新聞報道だけではわからない、災害時の情報を分かりやすく講演してもらいました。**日常生活でも男女共同参画の考え方**を活かしていきたいです。
- ◆現状ではなかなか担い手がいませんが、**防災リーダーに女性が必要**なことが良く分かりました。
- ◆**女性目線**で見た防災の備蓄品には、「なるほどな」と思いました。



●防災チェックシート

最後に、講演会で配布されたチェックシートの一部をご紹介します。お住まいの地域、家庭と比較して、備えについてもう一度見直してみましょう。



備品チェックシート☑

- ◆備蓄の品目や数量について、男女のニーズの違いや、子育て家庭等のニーズに配慮しましょう。
- 品目や数量については、女性も参画して検討しましょう。

○女性・子どもに必要な備蓄品目の例

【生理用品】

- 生理用ナプキン なかみの見えない袋

【授乳用品】

- 粉ミルク アレルギー用ミルク 哺乳瓶 消毒液 電池式湯沸し器具

【紙おむつ用品】

- 紙おむつ おしりふき ベビーバス

【その他】

- 抱っこひも 授乳用ポンチョ 下着（いろいろなサイズ）



避難所チェックシート☑

- ◆避難所の開設・運営においても、男女の違いや、子育て家庭等のニーズに配慮しましょう。
- ◆管理責任者や役員には男女両方が参画しましょう。

○女性や子育て家庭に配慮した避難所の開設

- 異性の目線が気にならない物干し場、更衣室、休養スペース等
- 間仕切りパーテーションの活用
- 安全で行きやすい場所の男女別トイレ
- 女性トイレ・専用スペースへの女性用品の常備

○男女共同参画の視点に配慮した避難所の運営管理

- 管理責任者への男女両方の配置 自治的な運営組織の役員への女性の参画
- 女性用品（生理用品、下着など）の女性の担当者による配付
- 就寝場所や女性専用スペース等の巡回警備

「ひだまり」への御意見、御感想をお寄せください。お待ちしております。



編集 / 中井町男女共同参画推進懇話会 発行 / 事務局 中井町地域支援課
〒259-0197 足柄上郡中井町比奈窪 56 番地

TEL:0465-81-3907 FAX:0465-81-1443 E-MAIL:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp